

施策分析シート（平成25年度）

No1

施策名	国内・海外都市との交流の推進	施策No	09-02	部課名	区民生活部文化交流推進課		
関連部課名		課長名	浅岡	内線	2520		
行政評価事業体系	分野	文化創造都市[]					
	政策	伝統文化の継承と都市間交流の推進[09]					
目的	活力に満ち魅力ある地域社会を実現するため、国内・海外都市との幅広い交流を積極的に推進する。						
指標	施策の成果とする指標名	指標の推移					指標に関する説明
		22年度	23年度	24年度	25年度（見込）	目標値（28年度）	
	交流都市に対する区民の認知度	—	—	—	—	50.0	荒川区Eモニターアンケート調査を実施する
	交流事業に対する区民の認知度	—	—	—	—	50.0	同上。定期的に調査する。
	交流都市への区民の訪問人数・交流都市からの市民の訪問人数の合計	1,678	1,874	1,805	1,900	3,000	各課交流事業連絡書に記載されている事業と文化交流推進課事業の合計
	国際交流協会会員数	557	596	699	700	900	賛助会員数＋協力会員数
							～ は5年ごとにEモニターアンケートにて調査
現状と課題（指標分析）	1 現在、国内26都市、海外4都市との交流があるが、交流状況はさまざまである。各都市の意向や特性を把握し相互補完的な交流をすることにより、荒川区にはない文化や自然環境を区民に提供し、より豊かな区民生活の実現を目指す。 2 区民や区民団体主体の持続的な草の根交流への展開が必要である。 3 国際交流協会の活動内容を区民に周知し国際理解を深めるだけでなく、区内在住外国人に対する支援の充実を目指す。						
今後の方向性	○ 国内外を問わず、幅広い交流を通じて友好関係を築き、新たな施策の構築につなげるとともに、荒川区の魅力と活力を高め、豊かな区民生活の実現をめざす。 ○ 交流の主体は区民であることに留意し、各交流分野で成果が上がるよう、広報活動や情報提供など、必要な支援・調整を行う。 ○ 各都市の意向や特性を踏まえ、産業振興や観光振興、教育交流災害時相互支援など幅の広い、相互にとって効果のある交流を実施し、区内の産業振興など地域の活性化を図る。 ○ 国際交流協会について、ホームページを充実させるなど事業内容を区民に周知するとともに、ボランティアを活用した日本語教室を引き続き行い、地域における区内外国人との交流を進めるなど、外国人支援等事業を充実させる。						

施策の分類		分類についての説明・意見等
25年度	26年度	
重点的に推進	重点的に推進	国内外の各交流都市の地域特性を活かし区民主体の幅広い交流を行うことに加え、区内在住外国人の支援や区内における交流を充実を図ることにより、相互理解を深め、区内の活性化を図る。

施策分析シート（平成25年度）

No2

施策を構成する事務事業の分類

事務事業名	事務事業 No	決算額（千円）		施策推進のための 分類		分類についての説明・意見等
		23年度	24年度	25年度	26年度	
国内都市交流事業	03-02-02	837	9,741	重点的に推進	重点的に推進	生活環境や地域文化の異なる地域と交流することにより、まちの魅力と活力を高める。
国際交流協会補助	03-02-03	3,343	4,636	重点的に推進	重点的に推進	区民主体の国際交流の推進母体として支援が必要である。
海外都市交流事業	03-02-04	15,713	9,479	重点的に推進	重点的に推進	国際理解、文化振興のため大きく貢献する事業である。
あらかわキャラバン事業	03-02-08	1,379	1,127	推進	推進	芸術文化面で区を代表する個人・団体を交流都市に派遣し、芸術文化振興を図る。
合 計		21,272	24,983			